

記入例

生活困窮者住居確保給付金支給申請書

フリガナ	カサガワ タロウ
①氏名	金沢 太郎
②生年月日	昭和 平成 ・令和 55 年 4 月 1 日 満(40)歳
③電話番号	076-111-1111

④次の1.又は2.の場合であること (いずれか該当する数字を○で囲んだうえ、該当する方に記入してください。)

1. 離職又は第3条第1号に規定する場合 ※離職・廃業した場合

離職等の時期	令和 ●年 ●月 ●●日
離職等した事業所	株式会社○○○○

2. 第3条第2号に規定する場合 ※仕事は辞めていないが収入が減少した場合

給与その他の業務上の収入を得る機会の減少の状況	就労先の○○スポーツジム/○年○月○日から休業することとなった。○月までは週5日就労していたが、○月からは週2日以下となった。
-------------------------	---

⑤離職等前に世帯の生計を主として維持していたこと又は申請月において維持していること

離職等前の雇用状況等、世帯の生計の維持にかかる状況	○年○月から○年○月まで株式会社○○○○に勤務し、離職するまで(または、収入が減少するまで)世帯主として生計を維持していた。
---------------------------	--

⑥次の1.又は2.のいずれかに該当していること (いずれか該当する数字を○で囲んだうえ、該当する方に記載)

1. 住居を喪失していること ※住居を喪失している場合はこちらに記入

住居を喪失した時期	
喪失した住居の住所	
現在の状況	

2. 住居を喪失するおそれがあること ※住居を喪失していない場合はこちらに記入

現在の住所	金沢市○○町○-○ ○○アパート ○号室
住居の家主等	○○○○不動産
喪失するおそれのある住居の家賃額	43,000円
現在の収入状況等、住居喪失のおそれがある理由、状況等	○年○月に離職後(または、○年○月以降、仕事が休業になり)、収入が減少し、家賃を支払うことができないため

⑦申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入及び預貯金が次のとおりであること

フリガナ	カサガワ タロウ	カサガワ ヲコ	カサガワ ショウ		合計
氏名	金沢 太郎	金沢 園子	金沢 翔		
続柄	本人	妻	長男		
生年月日	S55.4.1	S56.4.1	H23.7.7		
収入(月額)	50,000円	55,000円	0円	円	105,000円
預貯金	150,225円	100,234円	0円	円	250,459円

※申請する月の収入(月額)が確実に推定できる場合はその額を、変動あるときは収入の確定している直近3か月間の平均収入を記載する。雇用保険の失業等給付金、共済手当等各種手当も合算する。

上記の記載と相違なく、生活困窮者自立支援法施行規則(以下「則」という。)第13条の規定により「収入」は、申請する月の収入を記入してください。給与のほか、年金、児童手当等も含めてください。

「預貯金」は、申請する日時点の預金残高を記入してください。お持ちの預金口座すべての残高合計を記入してください。

印鑑は不要です。

令和 ●年 ●月 ●●日
(宛先) 金沢市長

申請者氏名 金沢 太郎

住居確保給付金の支給を希望する方は、この確認書と併せ申請書(様式1-1)を提出する必要があります。

住居確保給付金申請時確認書

記入例

誓約事項

- 1 受給中、下記の求職活動等要件を満たすこと又は自立相談支援機関の作成するプランに基づく就労支援を受けること
 - ①月4回以上、金沢自立生活サポートセンターの面接等の支援を受ける
 - ②月2回以上、公共職業安定所で職業相談等を受ける
 - ③原則週1回以上、求人先へ応募を行う又は求人先の面接を受ける※則第3条第2号に該当する者については、②、③を除く。
- 2 申請者及び申請者と同一の世帯に属する者(以下「申請者等」という。)のいずれもが国の雇用施策による給付又は地方自治体等が実施する離職者等に対する住居の確保を目的とした類似の給付等を受けていないこと
- 3 再支給の申請ではないこと(過去に住居確保給付金を受けたことがない)、又は、再支給の申請であるが、従前の支給終了後に新たに解雇(本人の責に帰すべき重大な理由による解雇を除く)されたこと
- 4 申請者等のいずれもが暴力団員ではないこと、また、受給期間中においても暴力団員にならないこと

同意事項

- 1 以下のいずれかに該当した場合、支給が中止されること
 - ① 誠実かつ熱心に求職活動等を行わない場合又は就労支援に関する実施主体の指示に従わない場合
 - ② 住居確保給付金受給者が常用就職又は受給者の給与その他業務上の収入を得る機会が増加し、かつ就労に伴い得られた収入が収入基準を超える場合、またそのことを報告しない場合
 - ③ 支給決定後、住宅から退去した場合(借り主の責によらず転居せざるを得ない場合又は金沢市等の指導により金沢市内での転居が適当である場合を除く)
 - ④ 申請内容に偽りがあった場合
 - ⑤ 支給決定後、受給者と受給者と同一の世帯に属する者が暴力団員と判明した場合
 - ⑥ 支給決定後、受給者が禁固刑以上の刑に処された場合
 - ⑦ 受給者が生活保護を受給した場合
 - ⑧ 支給決定後、疾病又は負傷のため住居確保給付金を中断した場合において、中断を決定した日から2年を経過した場合
 - ⑨ 中断期間中において、受給者が毎月1回の面談等による報告を怠った場合
- 2 本給付金の支給決定後、支給に必要な範囲で、申請者の賃貸住宅への入居状況のほか、クレジットカードを使用する方法により賃料を支払っている場合は、賃料の支払い状況について、訪問等による確認を行う場合があること又は不動産媒介業者等に報告を求めること
- 3 支給に必要な範囲で、申請者等の資産及び収入の状況につき、官公署に対し必要な文書の閲覧若しくは資料の提供を求め、又は銀行、信託会社その他の機関若しくは申請者等の雇用主その他の関係者に報告を求めること
また、自治体の報告要求等に対し、官公署又は銀行等が報告することについて申請者が同意している旨を官公署又は銀行等に伝えること
- 4 支給に必要な範囲で、暴力団員該当性の確認につき、金沢市又は社会福祉協議会が官公署から情報を求めること

令和3年●月●日

(宛先) 金沢市長

上記誓約事項及び同意事項について確認の上、誓約及び同意します。

申請者住所または居所
申請者氏名

金沢市〇〇町●-●-● 〇〇アパート●号室
金 沢 太 郎

入居住宅に関する状況通知書

(不動産媒介業者等記載欄)

記入例

2. 暴力団員等と関係を有しないことの確認事項について相違ありません。また、必要に応じて暴力団員等と関係を有しないことの確認につき、金沢市が官公署から情報を求めることを同意します。

(宛先) 金沢市長

表面は
不動産業者等が
記入してください

不動産媒介業者等

令和3年 ●月 ●日

(商号又は名称) ●●不動産

(代表者名) フリガナ マル マル 一郎 印

(所在地) 〒920-0000 金沢市○○町1-1

(免許証番号) 石川県知事免許()第 号

(担当者等) 氏名 ○○ ○○ 所属 ○○部

電話番号 076-111-1111

※貸主が記入する場合は、氏名、所在地、電話番号のみを記載して下さい。

※免許証番号は、宅地建物取引業者のみ記載してください。

(暴力団員等と関係を有しないことの確認事項)

生活困窮者自立支援制度に係る自治体事務マニュアル第7の14(3)I. ①から⑨に該当する「暴力団員等(暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者)と関係を有する不動産媒介業者等」でないこと

入居者について

フリガナ 氏名	カナガワ タロウ 金沢 太郎
生年月日	昭和 55 年 4 月 1 日
同居状況	単身 ・ 複数(名)
入居開始年月日	平成 25 年 4 月 1 日

入居している賃貸住宅について

名称	○○アパート ○号室	契約書に記載の家賃額を記入してください。(共益費、駐車場代等は含めない)
所在地	金沢市○○町 2-2	
月額家賃	43,000 円	

※1 住居確保給付金の支給額は、金沢市における住宅扶助に基づく額(限度額: 円)を上限とし、収入に応じた額とする。

※2 住居確保給付金の対象となる賃貸住宅の契約については、借地借家法により、保護の対象となる賃貸借契約及び定期賃貸借契約に限る。

※3 共益費・管理費は住居確保給付金の対象にならないため、家賃には含めずに記載。

※4 クレジットカード払いにより賃料を支払う必要がある場合は、以下のチェックボックスのいずれかにチェックすること。

なお、支払方法について口座振替等を選択可能な場合は、クレジットカード払い不可。

- 賃料の支払いは、クレジットカードを使用する方法に限定している。
- 口座振込又はクレジットカード払いとすることができるが、途中変更ができない。
- 口座振込に変更することができるが、変更手続きに時間を要する(…月から変更可能)

振込口座

住居確保給付金の 振込先	貸主又は貸主 から委託を 受けた事業者 の振込口座	フリガナ	マルマル フドウカン
		口座名義	○○不動産
		金融機関名	○○銀行
		支店名	○○支店
		口座種別	普通 ・ 当座
		口座番号	0000000

裏面もあります →→

入居している賃貸住宅は上記のとおりです。

○私の個人情報、住居確保給付金の支給を行うために必要となる範囲内で、金沢市、公共職業安定所及び金沢市社会福祉協議会の間で相互利用されることについて同意します。

○住居確保給付金の支給は、原則として、貸主又は貸主から委託を受けた事業者等の口座へ振り込まれることにより、私への支給となることについて同意します。

【1 ページ目※4のチェックボックス□に☑がある場合のみの同意事項】

○以下に記載する、借入人の口座に振り込む方法により支給された場合は、確実に貸主又は貸主から委託を受けた事業者等に支払うことに同意します。

○上記の場合であっても、支払い方法の変更により、貸主又は貸主から委託を受けた事業者等の口座へ振り込むことができることとなった場合は、すみやかに本様式の再提出及び様式1-3の提出により、変更支給申請を行うことに同意します。

○金沢市の求めに応じて、貸主又は貸主から委託を受けた事業者等に支払ったことを証明する文書を速やかに提出することに同意します。

住居確保給付金の振込先	借入人の振込口座	フリガナ	この欄は、クレジットカード払いにより賃料を支払う必要がある場合のみ記入してください。
		口座名義	
		金融機関名	
		支店名	
		口座種別	
		口座番号	

【以下は、申請者全員記載してください】

令和3 年 ●月 ●●日

申請者が記入

氏名 **金沢 太郎**
 住所 **金沢市○○町1-1**
 電話番号 **090-0000-0000**

(注意事項)

住居確保給付金支給申請者は、賃貸住宅の賃貸借契約の写しを添付して、この通知書を金沢自立生活サポートセンターに提出してください。

(参考) 生活困窮者自立支援制度に係る自治体事務マニュアル (抄)

第7の14(3)I. 暴力団員等と関係を有する不動産媒介業者等の排除

暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者(以下「暴力団員等」という。)と関係を有する不動産媒介業者等であることが確認された場合は、当該不動産媒介業者等に対し、当該不動産媒介業者等が発行する「入居(予定)住宅に関する状況通知書(様式2-1)、(様式2-2)」を受理しない旨を書面により通知し、以後、「入居(予定)住宅に関する状況通知書(様式2-1)、(様式2-2)」を受理しないものとする。

なお、暴力団員等と関係を有する不動産媒介業者等とは次のいずれかに該当するものをいう。

住居確保④・総合支援④・緊急小口④

収入の減少状況に関する申立書

(宛先) 社会福祉協議会会長

私が申請をした（・住居確保給付金・総合支援貸付の要件である収入の減少状況については、以

離職等により申請時に無職の場合は、退職した勤務先の名称・住所・電話番号を記入ください。

勤務先の名称 または職業	〇〇〇〇レストラン	
勤務先 所在地	〒***-0000 〇〇市 〇〇町 〇番 〇号	
勤務先 電話番号	TEL: 000 - 000 - 0000	
減少する前 の収入	令和 2年 3月	月額収入（手取り） 約 20 万円
現在の収入	令和 3年 1月	月額収入（手取り） 約 5 万円
減少の理由 今月または前月	新型コロナウイルスにより、どのような影響を受けて収入が減少したか記入してください 新型コロナウイルスの影響で、来客数が減少し、収入が減少した。 (または、会社の業績悪化により〇年〇月に離職した。など)	

【以下は、総合支援資金を申請する場合のみ記入】

他の公的給付の 受給の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・受給していない <input checked="" type="radio"/> 受給している（受給中の公的給付に○をつけてください。） ⇒ ・失業等給付 ・職業訓練受講給付金 ・年金 ・その他（ ）
特記事項	<p>受給中の公的給付に加えて特例貸付が必要な場合や、収入の減少額以上の借入金額が必要な場合など、特記事項がある場合、記入してください。（生計費および、公的給付や家族の収入、使途、緊急性等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年金を月5万円受給している。 ・生計を維持するために月額約25万円の収入が必要であり、生活費が月額15万円不足するため。

令和 ● 年 ● 月 ● 日

(申請者) 住所 金沢市〇〇町〇番〇号 〇〇アパート〇号室

氏名 〇〇一郎

(印)

※収入確認書類（給与明細等）の提出を求める場合があります。申請後も適切に保管してください。